

District 2770



イマジン

ロータリー

会長：小林 賢弘  
幹事：北林 隆一

## Weekly Report

2022~2023 越谷東RC運営方針

●感謝と恩返しの輪を広げよう

2022~2023 RIテーマ

●イマジン ロータリー

越谷東  
ロータリークラブ

創立1987年5月18日



〈例会日〉 毎週木曜日 12:30~13:30

〈事務局〉 〒343-0813 越谷市越ヶ谷3-7-1 (NTT東日本 越谷ビル2F)

☎ 048-965-2037 ☎ 048-965-2011

<http://www.koshigayahigashi-rc.org/> E-mail:info@koshigayahigashi-rc.org

## 第1736回例会 2023年6月15日

司会：会場運営委員会/守屋トミー  
会報No.1522号/担当：委員一同

会員数：56名/出席数：33名  
出席率：68.75%

## ロータリー親睦活動月間 本日のビジターゲスト



- ◆黙 想
- ◆開会点鐘 会長 小林 賢弘
- ◆ロータリーソング斉唱「それこそロータリー」
- ◆クラブソング斉唱 「クラブ賛歌」(3番)
- ◆ビジターゲスト紹介 会長 小林 賢弘
- ◆会長挨拶 会長 小林 賢弘
- ◆幹事報告 幹事 北林 隆一
- ◆委員会報告 次年度青少年奉仕委員会 鈴木二之将
- ◆ビジターゲスト挨拶

越谷青年会議所 理事長 大野 聡史 様  
 総務広報委員会 委員長 山上 博道 様  
 越谷南ロータリークラブ 会長エレクト 濱野 高成 様  
 副幹事 長澤 幸義 様  
 50周年実行委員長 小林 光蔵 様

- ◆クラブ協議会  
(会員増強部門/公共イメージ/  
クラブ管理運営部門)

- ◆スマイル報告 社会奉仕委員会 竹内 達也
- ◆出席報告 出席委員会 栗屋 裕二
- ◆閉会点鐘 会長 小林 賢弘

### 会長挨拶

会長 小林 賢弘

今日は「私について語る」シリーズ最終章となるオートバイ編の3回目をお届けします。さて、免許取消しという深い心の傷がようやく癒えた私と矢沢は、中型免許を取得し初めての新車を手に入れ夜な夜な奥多摩の峠道を攻めに行くようになります。ここでどうしても矢沢を抜けなかった私は悔しさのあまり一緒に走らなくなり、スティックにレースに取り組む黒見という友人から、その走りを盗もうとつるんで走るようになります。MFJの地方、戦筑波選手権を戦う黒見のレースを手伝いに、私はピットクルーライセンスを取って筑波サーキットに通うようになります。生まれて初めてのサーキットは何から何まで新鮮で驚きの連続でした。排気音の迫力は言うまでもありませんが、ストレートのトップスピードとハードブレーキング、コーナーリングスピー



下の早さに度肝を抜かれました。整備された路面、広いコース幅、対向車が存在しないなど、峠道とは正反対の要素は、当たり前ですが正にぶっ飛ばすためだけに作られていて感動してしまいました。初めはかなり腰が引けていましたが、黒見の手伝いで何回か行くうちに雰囲気慣れ、ルールやマナーも教えてもらい、私は自分で走ってみたくて堪らなくなりました。直ぐに自分のバイクでライセンス講習を受け、筑波のサーキットライセンスを取りましたが、その時数周走ってみて公道バイクでは重いし遅いし、保安パーツの取り外しと取り付けの手間だけを考えてもここで走るには無理がある事を実感しました。レーサーを買う余裕などある訳もなく諦めていたら、やはり持つべきものは友でした。何と黒見が去年まで乗っていた旧型のレーサーホンダRS125を好きに使っていいと言ってくれたのです。走り込んだ旧型のレーサーは殆ど価値がないそうで、転んで潰しても構わないと言われました。皮ツナギは黒見のお古ではサイズが合わず、レース仲間のかい奴のポロボロのツナギをタダでもらい、タコ糸で縫ってガムテープで補修しました。タイヤだけ新品を入れてついにサーキットデビューすることができたのです。黒見と彼の筑波の友達からは、キャブレターやサスペンションのセッティングまで一から詳しく教えてもらいました。30分の練習走行を1日2本、月に1回か2回のペースで走りました。ライン取りなどコースの攻略法も教わり、少しずつベストタイムを更新することができましたが、1分10秒を切るのがやっとだった私と黒見のタイム差は4～5秒あり、レースに出ようという気にはなれませんでした。調子の悪い旧モデルとはいえこのタイム差で同じレースを戦うのは危険と言えました。

私は心底やりたいと思ったことは、プロの領域まで突き進んでやると常に思っていたのですが、このロードレースの世界は上には上がすぎてプロなどイメージすらできませんでした。これ以降サーキット走行は、アドレナリン出まくりのちょっと危険な趣味となります。そしてこの頃からバンド活動が忙しくなってきた。サーキット走行はしばらくの間封印となります。

その後社会に出た私は、証券会社、佐川急便、学習塾経営を経験し、現在の仕事に落ち着きます。その間のバイクはヤマハRZ250、ホンダNSR250R、NS400Rと2ストロークにはまって乗り継ぎました。

証券会社で刺激のないサラリーマン生活を送っていた私は、退屈な毎日に嫌気がさし、レースのない土日に筑波で練習走行を再開しました。ここでサーキットの師匠・黒見と再会してまた一緒に筑波通いが始まりました。就職してもずっとレースを続けていた黒見はポイントを重ね国際ライセンスを取得していました。バイクもホンダRS250にステップアップして、レース

はGP250クラスを戦っていました。黒見の後押しもあり、国内ノービスライセンスを取得した私は（と言ってもこれは何時間だったか忘れましたが、練習走行後に走行証明をもらい申請すれば取れる入門クラスのライセンスです。）ホンダNSR250Rで新設されたSP250クラスでとうとうロードレースデビューをしました。

しかし時代は空前のレースブームの真っ只中で、市販車クラスのSP250はフルグリッド30台の予選が10組以上あるのはざらで、予選組でトップ2かトップ3のタイムを出さなければ決勝レースを走ることではできませんでした。自己ベストを更新し続けてたとは言え、予選10位に入るのがやっとで最高位は7位でした。10数戦走りましたが、レースを辞めるまで筑波選手権の決勝を走ることはいかにできませんでした。

黒見は実家が島根県の不動産屋で、就職しても仕送りしてもらえる裕福な奴でしたからGPクラスで本格的なレース活動を続けてこれました。それほど費用がかからないとされる市販車クラスの私でも給料のほとんどがタイヤなどのパーツ代と練習走行代、エントリーフィーで消えていきました。4輪のレースはさらにひとけた違いますが、ロードレースというものは嫌になるほどお金がかかる遊びで、バイクの軽さがタイムに直結するため、1グラム削るのに何万円もかかるタイムをお金で買うような側面がありました。より軽いチタンやカーボンパーツに給料を全て注ぎ込んでいた黒見でしたが、父親の会社を継ぐため島根に帰ってしまいました。突然師匠がいなくなり私のレース熱は急激に冷めていき筑波に通うこともなくなりました。

そんなある日、家の近所にカワサキのバイク屋がオープンしたので覗きに行ったのがきっかけで私の新しいバイクライフが始まります。このピュアテックというバイク屋は、岩淵社長が保木間のバイク屋レインボーから独立してオープンしたばかりで、レインボーの常連客とオフロードのレースで盛り上がっていました。オフロードレースはモトクロスが有名ですが、10～30分位を全開で走り順位を競う短距離走と言えるモトクロスではなく、1～12時間位の長時間、途中で給油しながら一番多く周回した者が勝つマラソンのようなエンデューロレースにみんなで参戦していました。オフロードを走ったことがなくチャンスがあれば一度走ってみたいと思っていた私は、林道ツーリングに誘われるとカワサキKLX250を衝動買いしてチーム仲間入りしました。エンデューロレースの見学に行った翌日には、当時乗っていたランクルを売ってハイエースのスーパーロングを注文していました。ハイエースの納車までは友達の古いキャラバンを10万円で買ってトランスポーターを準備し、中古のエンデューロレーサーカワサキKDX250Rを手に入れエンデューロレースに参戦します。私のハイエース歴は29歳のこの時か

ら始まり、現在乗っているのは4台目となります。山梨県の本栖ハイランドの4時間エンデューロでデビューした後、月1のペースで各地を転戦し続け、KDX220R、KLX250R、KLX300Rと乗り換えていきます。そしてついにモトクロスのレースに出ようということになり、モトクロッサー KX125でMCFAJという団体が主催するクラブマンモトクロスに参戦するので。しかしモトクロス参戦はとてもリスクなものでした。私の身体を痛めつけ、今なお残る後遺症に苦しむこととなります。

さて、泣いても笑っても例会場での私の時間は来週が最終回となります。最後には1年を振り返ろうかと思いましたが、ここで話してしまうと最終例会で話すことが無くなってしまうのでオートバイ編を完結させようと思います。

## 委員会報告

◆次年度青少年奉仕委員会 鈴木二之将  
交換留学生の負担金について、上半期の会費と一緒に納入していただきますよう、お願い申し上げます。また、下半期も同様にお願い申し上げます。

【奥の細道 芭蕉】(取残し)  
波こえぬ 契ありてや みさごの巢  
波がこえないという約束があるかのような絶壁に位置しているなあ、このミサゴの巢は。  
(出席委員会)

## 幹事報告

幹事 北林 隆一

幹事報告させていただきます。

6/24～26に、当クラブ会員11名で台中港の会長交代式に参加する為、台湾を訪問する予定です。今回は台中ではなく高雄での交代式となります。



来週の例会は、6/22(木)、クラブ協議会となります。SAA、会計、会計監査、奉仕プロジェクト部門、財団、米山の委員長の皆様ご準備をお願いします。

また、ビジターゲストとして柳生RPLUS霜田様がフラットロケーションのお礼にお越しになる予定です。

また、30周年で配布されました当クラブのベスト(青)が、通常のデザインで作成されました。入会以来もらっていない会員は事務局よりもらってください。配布済みの会員の皆様にはご希望があれば有償で販売いたします。

以上幹事報告でした。

## スマイル報告

社会奉仕委員会 竹内 達也

今回	22,500円
累計	560,500円

### 次の例会の案内

第1737回 6月22日

### クラブ協議会

(SAA/会計/会計監査/奉仕プロジェクト部門  
ロータリー財団/米山記念奨学)

## 第6回 ひかりの森コンサート

### 「心に光を」

平和へ誘う世界の名曲をトップ奏者がお届けします

2023年7月22日(土) 越谷市中央市民会館劇場

開場/13:00 開演/13:30

一般 3,500円 会員 3,000円

主催:NPO法人 視覚障がい者支援協会・ひかりの森



# 2022～23年度 クラブ協議会

(会員増強部門/公共イメージ/  
クラブ管理運営部門)

## ■勧誘委員会

みなさんこんにちは。

下半期は新入会員勧誘の成果を出すことができませんでした。1年間を通して3名の増強という結果になり、小林会長誠に申し訳ございませんでした。

私は、佐久間会長年度では、会員増強部門委員長を拝命しております。今年度山崎部門委員長が増強の種を蒔いて芽が出たところをしっかりと入会に向けてアプローチをしていきたいと思っております。引き続き会員皆様のご協力もよろしくお願いいたします。

加藤 盛也



## ■会員選考維持委員会

本年度は、5名の会員候補者の方について、会員資格の調査と職業分類を行い、理事会に報告させていただきました。そのうち3名の方にご入会頂きましたので、残り2名の方につきましても、オリエンテーション教育委員会において引き続きご努力をして頂けたらと存じます。

2年にもわたり会員選考維持委員長を務めさせて頂きました。この場を借りて、皆様のご協力に感謝を申し上げます。

宮下 智之



## ■公共イメージ委員会

副委員長 南さん、その他、大内さん、杉下さん、福田さん、この5名で一年間 会場、その他のイベントにて活動をしてまいりました。

ぶんせんさん、南さんにいつも教えて頂き、例会場でも終始スムーズに運営出来たと心より感謝申し

鈴木二之将



上げます。また他の委員長の方々、例会活動後、スムーズにぶんせんさんに活動報告事項を送ってくださいまして、誠にありがとうございます。小林年度、再来週6月29日最終例会があります。良い写真を、撮れるようサトル・杉下さんの掛け声で盛り上がります様に。1年間お世話になりました。

## ■クラブ管理運営部門

大野 祐肇

代理 北林 隆一

小林、北林年度も間もなく終わろうとしておりますが、5つの小委員会の皆様のおかげで円滑な運営が出来ましたこと感謝申し上げます。特



に、コロナ禍の中で親睦活動が行われましたこと、大変嬉しく思います。また、出席委員会では出席向上を目指し、工夫された例会案内や新たなインセンティブの導入など、たいへん良かったです。会場運営委員会ではスムーズな会場進行、ドア当番など、担当者が休みの時の急なスイッチ、有難うございました。プログラム委員会では、毎月のプログラムの急な調整等、有難うございました。未来委員会では、フォーラムの開催、有難うございました。各委員長はじめ、委員の皆様には大変ご苦勞お掛けしましたこと心より感謝申し上げます。

皆様、1年間ご協力頂きまして有難うございました。

## ■未来委員会

会田 皓章

一年間副委員長に高橋会員。委員会メンバーには大沢会員、平野会員、青木会員、浜野会員のもと委員会活動を行ってきました。担



当例会として「温故知新」古きを訪ね新しきを知るをテーマに、平野・浜野両パスト会長に卓話を頂き新メンバーの方々にクラブの歩みを理解して頂きました。また二回目の担当例会ではグループディスカッションにより東クラブの現状や未来について意見交換を行いました。昨今メンバーの人数が減少傾向にあるロータリークラブではありますが、わが東クラブは逆に少しづつではありますが増加傾向にあ

ります。未来を語るには昔を知り、今を知る、そして未来のわがクラブの在り方を議論していくことは、より良いクラブにしてゆくために、今後も継続していかなければならないと考えます。今後も壮大なテーマではありますがクラブ全体で議論を続けていきましょう。一年間ありがとうございました。

#### ■プログラム委員会

上期ではプロレスラー、ヒートアップの方々に来ていただいたり、福田市長にも例会場でお話を伺うことができました。

下期も女子レスラーの彩羽さんでしたり、越谷市大会で初優勝を果たした東高校野球部の斉藤先生の卓話第二弾、NPO法人「プレーパークをつくる会」の渕野さん、スキー指導員の若林さんにも元気の出るお話をいただき、充実の外部卓話をいただけたと感じております。また、年間通して、未来フォーラムを2回、会員増強フォーラムや財団フォーラムも行うことができました。そして今年度は学友会フレンズに3度登場していただき、近況報告をパリからしてもらったり国際的な例会もありました。先週例会ではみなさん待ち望んでいた岡崎さんからも感動の卓話をいただいたり外部だけでなく、会員の皆さんからも実のあるお話をたくさんいただくことができたと感じております

毎回意義のある例会プログラムが組めたように思いますが、これもひとえに皆さんのご協力のおかげです。一年間ありがとうございました。

#### ■親睦友愛委員会

クリスマス例会から始まり、親睦旅行、南クラブとの合同ゴルフコンペ&夜間例会、このあとの最終例会となっております。一年通し親睦活動行うことが出来たこと皆様のご協力、ご参加ありがとうございました。残る最終例会のご協力も宜しくお願いします。

#### 五十嵐久幸



#### ■出席委員会

出席委員会委員長の秋山です。最終報告を致します。今年度の出席委員会は、小林会長の要望を踏まえ「委員会方針」として例会は常時90%の以上の出席率を目指すとし、具体的施策として6項目を挙げ、年度に臨みました。小林会長を始め北林幹事・大野部門委員長のバックアップを得ながら委員会全員でチャレンジしましたが（特に例会案内にその日のテーマを深掘りして載せ、そして芭蕉の奥の細道をイラスト入りで掲載、例会に興味を持って貰う様工夫）評価と成果は今一でした。（5月末現在平均出席率70%）しかし例会の充実と出席率の向上はロータリーとしての永遠のテーマですのでこれらの取組結果を小冊子に纏め遺す事にしました。又、何時の日かこの様な取組みにチャレンジする委員会が現れた時の参考にして頂ければ幸いです。1年間有り難うございました。

最後に私の心情はOld soldiers never die, they just fade awayです。

#### 秋山 坦



#### ■会場運営委員会

一年間、会場運営にご理解、ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

年頭から中盤まではまだまだコロナの脅威があり、出席をお願いすることも難しかったため、会場委員会でドア当番をすべて担当させていただきました。その結果、後半から会員の皆様をお願いすることは不公平と判断し、結果私の方で当番をさせていただきました。

また、司会に関しても委員の皆様をお願いできる状態ではなかったため、結果ほとんどを私が担当させていただきました。いつも同じ顔でご迷惑をおかけしましたが、後2回になります。我慢していただければ幸いです。この一年、本当にありがとうございました。

#### 守屋トミー



# 一年間お疲れさまでした!

# ビジターゲスト挨拶

越谷青年会議所 総務広報委員会 委員長 山上 博道 様

越谷南ロータリークラブの濱野高成会長エレクト、長澤幸義幹事予定者、小林光蔵50周年実行委員長予定者、一般社団法人越谷青年会議所の大野理事長、そして私の5名は、第1736回例会にオブザーブさせていただきました。越谷南ロータリークラブと越谷青年会議所が共に創立50周年を迎え、地元越谷の盛り上げを目指してこしがやスカイランタンまつりを開催することをご説明させていただき、多くの協賛金をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。当日は皆様に幻想的な七夕の雰囲気を存分に楽しんでいただけるよう、ぜひご参加いただければと思います。

越谷初 ランタンフェスティバル開催！ランタンに「願いごと」を書き、世界中の人々の平和を願って夜空に打ち上げましょう

～天に届け！777の願い～

50th Anniversary 越谷南ロータリークラブ 創立50周年記念

50th Anniversary 越谷青年会議所 創立50周年記念

越谷南ロータリークラブ50周年記念事業

こしがや  
スカイランタン®まつり

詳細はこちらの  
二次元コードから

http://koshigaya-lantern.com

7月7日(金)

大人も子どもも  
浴衣でのご来場  
大歓迎

2023年 ☆スカイランタン ▶雨天延期：7月28日(金)  
☆マルシェ ▶雨天決行・荒天中止

時間：17時00分～21時00分

会場：レイクタウン見田方遺跡公園

★スカイランタン配布 18:30～19:30  
イオンレイクタウンkaze1階・時の広場

★スカイランタンHBY 20:00～(20分間)  
見田方遺跡公園

スカイランタン引換券 事前購入制

スカイランタン  
2,000円/1基(限定777基分)

1基につき、200円をロータリー財団に寄付します  
※安楽通上地域の水と衛生設備等、健康と安全のために活用されます

事前購入はこちらから

当日18:30～19:30の間に、  
イオンレイクタウンkaze1階 時の広場にて  
事前購入時に発行される二次元コードを、ご提示ください

野外ステージ

18:00～18:30  
花城よしの：ウクレレ・歌

19:00～  
歌：熊谷英雄  
ギター：じろー キーボード：純子

20:00～  
スカイランタン打上げセレモニー

ナイトマルシェと  
野外ステージは  
見田方遺跡公園  
こちらのエリアです

【スカイランタン打上げ】  
20:00～  
見田方遺跡公園

【スカイランタン配布】  
18:30～19:30  
イオンレイクタウンkaze  
1階 時の広場

越谷レイクタウン駅

【お問い合わせ】  
電話 090-2650-8340  
メール info@koshigaya-lantern.com  
スカイランタン実行委員会  
山上 (越谷青年会議所)

主催：越谷南ロータリークラブ  
主管：一般社団法人越谷青年会議所  
協賛：イオンレイクタウンkaze  
協力：日本スカイランタン協会

後援：越谷市、一般社団法人越谷市観光協会  
運営：ハローハッピーこしがやエフエム (ステージ)  
特定非営利活動法人To Going Concern for Women (マルシェ)

Rotary JCI kaze AEON LakeTown 日本スカイランタン協会